

平成30年飯田市議会第1回定例会一般質問通告表

平成30年3月7,8日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	原 和 世 (会派みらい) 【 60 分 】	1 平成30年度の市政経営の方向に関して (1) 平成30年度にかける想いと政策の最重点課題は (2) 地方創生(地域活性化策)の成否と地域コミュニティの質との関連性とは (3) いいだ未来デザイン2028戦略計画の推進について ① 計画の確実な推進のための指標として飯田市版総合戦略に用いられた重要業績評価指標(KPI)などの工夫は ② 毎年重点化した「戦略計画」(P)の策定に取り組むが、その際の評価(C)の内容を示すことへの考えは ③ 飯田市当初予算の概要版と2028戦略計画の中で示されている事業年度と進捗状況確認指標の数値がまちまちだが基本的な考え方は (4) 産業振興と人材育成の拠点整備について ① 基本目標1の指標「学卒者の地域内回帰・定着率」の取り組みについて、4つの戦略計画について期待される成果をどのように捉えているか ② 同指標のとり方に関し、回帰と定着率はその性格から分離すべきではないか ③ 飯田航空宇宙プロジェクトは拠点施設の中核的事業であるが、拠点整備後の展望についてどのように捉えているか(組織・人材・資金など) ④ 航空宇宙だけでなく医療・食品への取り組みへの挑戦も計画にあるが、どのように進めようとしているか (5) 部局・分野を超えての事業構想力について ① 2028戦略計画における経済産業政策は市政における最重要施策の一つであるが、その進行管理に部局横断の事業構想力をどのように取り込むか ② 飯田市として南信州広域連合及び公益財団法人南信州・飯田産業センターとの政策調整をどのように考えるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
2	竹 村 圭 史 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 管理されていない屋外広告物について</p> <p>(1) 屋外広告物設置から撤去までの管理状況について</p> <p>① 屋外広告物禁止地域、屋外広告物許可地域、屋外広告物特別規制地域は、どのように行っているか</p> <p>② 上記以外の地域は、どのように行っているか</p> <p>(2) 管理されていない屋外広告物について</p> <p>① 屋外広告物禁止地域、屋外広告物許可地域、屋外広告物特別規制地域の状況は</p> <p>② 上記以外の地域の状況は</p> <p>(3) 条例第18条「除却の義務」において、「許可を受けた者」とあるが、この定義は</p> <p>(4) 安全や景観面から、管理されていない屋外広告物の撤去を設置者に対し促していくことが必要ではないか</p> <p>(5) 設置者不明の場合、誰が撤去するか</p> <p>(6) 今後の課題は</p> <p>2 家庭ごみに対する飯田市のPR等について</p> <p>(1) 市民から資源ごみ(プラマーク)のごみ袋の大きさについて意見を聞くが、9月以降の排出実績から見たごみ袋の大きさをどのように判断しているか</p> <p>(2) 昨年9月にごみ出し方法が変更になったことから、当面の間は「ごみ出しガイドブック」等によるPRを継続していくことが必要ではないか</p> <p>(3) ごみ袋の変更により、目の不自由な方への対応はどのようにしたか</p>
3	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 飯田市中心市街地活性化基本計画について</p> <p>(1) 中心市街地活性化の理念は</p> <p>(2) 第2期飯田市中心市街地活性化基本計画の進捗状況は</p> <p>(3) 次期計画策定に向けての考え方は</p> <p>2 飯田市空家等対策計画について</p> <p>(1) 特別措置法・条例による管理不全空き家の状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	① 「特定空家等」「準特定空家等」の該当件数は ② 「特定空家等」について、助言・指導、勧告、命令、代執行の状況は ③ 「特定空家等」「準特定空家等」について、緊急安全措置の実施、軽微な措置の命令、軽微な措置の代執行の状況は (2) 空き家の活用・流通の促進状況は ① 空き家バンクの登録件数は ② 全体の活用状況は ③ 商店街の空き店舗の活用状況は ④ 中山間地域における空き家の活用状況は (3) 空き家対策への国等の支援について ① 地方財政措置の対象となる事業は何か ② 対象となる交付金はあるか ③ 譲渡所得の特別控除に係る確認書の交付実績はあるか (4) 今後の方向性と課題について ① 空き家の活用における方向性と課題は ② 管理不全空き家における方向性と課題は
4	吉 川 秋 利 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 市長の政治姿勢について (1) 全国市長会副会長就任について ① 市政への負荷はどうか ② 南信州広域連合の課題が山積している状態の中で、主導性はどのように発揮していくか (2) 市政経営の基本方針に関連して ① 産業振興と人材育成の拠点整備の進捗状況は ② 産業振興と人材育成の拠点について、今後の見通しは ③ デザイン系大学院大学設置の方向性は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	吉川 秋利 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<ul style="list-style-type: none"> ④ 「産業振興と人材育成の拠点」と産業技術総合研究所との連携は ⑤ コンベンション施設及びアリーナ施設建設についての考え方は ⑥ 国体の競技誘致の考えは <p>(3) 文化会館・県文化センター・飯田市公民館の3施設の公共施設マネジメントの進め方は</p> <p>2 公共施設の建設における業者選定(入札)のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 落札率(予定価格に対する落札額の割合)の現状は (2) 業者選定(入札)における総合評価落札方式の現状は (3) 基本設計のあり方は
5	福 沢 清 (会派みらい) 【 30 分 】	<p>1 森林を生かすため、4月から始まる新しい「飯田市森林整備計画」について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 飯田市の森林整備状況は (2) 森林所有者、特に個人所有者への「飯田市森林整備計画」の周知は (3) 「飯田市森林整備計画」を実現するための人材確保は (4) 今回の「飯田市森林整備計画」に初めて掲載された「林地台帳」とはどのようなものか (5) 平成30年度までに「林地台帳の整備」が義務付けられたが、飯田市ではどのように進めていくか (6) 「飯田市森林整備計画」の実現には、木材の販売戦略が必要だがどのように考えているか <p>2 危険な空き家の除却について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 所有者と連絡がとれない危険な空き家の状況は (2) 危険な空き家に対して「不在者財産管理人制度」の適用はどうか (3) 除却費用の「固定資産税による事前徴収案」はどうか (4) 危険な空き家に対する除却費用の検討は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
6	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 ダブルケア(子育てと介護を同時に抱えている世帯)への対応について</p> <p>(1) 課題認識はどうか</p> <p>① 市内の該当者数を把握しているか</p> <p>② 地域社会の中での状況をどう捉えるか</p> <p>ア 福祉の視点でどのような対応が必要か</p> <p>イ 雇用労政、ワーク・ライフ・バランスの観点でどのように認識しているか</p> <p>(2) 市として踏み込んだ対応が必要ではないか</p> <p>① 中堅世代に目を向けるメッセージ政策を打ち出しては</p> <p>② 部局横断的な対応が必要ではないか</p> <p>③ トップのリーダーシップで推進してはどうか</p> <p>2 「シャルルヴィル・メジェール通り」命名について</p> <p>(1) 庁内検討における経過はどうだったか</p> <p>(2) 天龍峡八重桜街道への命名後、どのように活用していくか</p> <p>(3) 飯田5地区まちづくり協議会が要望した内容への対応は</p> <p>① 「人形劇のまち飯田」における、飯田5地区の位置づけは</p> <p>② 地区からの積極的な提案に対し、どう受け止めるか</p>
7	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	<p>1 飯田市の教育について</p> <p>(1) 小学校・中学校の不登校児童・生徒について</p> <p>① ここ数年の状況は</p> <p>② 状況をどう考えるか</p> <p>(2) 教職員の勤務実態はどうか</p> <p>① 教職員の時間外勤務・多忙化が心配されているが実態を把握しているか</p> <p>② 市は実態をどう考え、どう対応しているか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	(3) 小学校における外国語活動と英語教科への対応について ① 国が進める小学校英語の学習内容は ② 教職員へのさらなる負担が心配されるが準備状況はどうか
8	木 下 徳 康 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 公立保育園の民営化について</p> <p>(1) 公立保育園民営化の概略について</p> <p>① 民営化の目的は</p> <p>② 民営化した保育園の数と現時点の状況はどうか</p> <p>③ 現時点で具体的に民営化を進めている園はあるか</p> <p>(2) 民営化した保育園の実績と目的の達成について</p> <p>① 民営化による施設整備、運営費用のメリットは</p> <p>② 長時間・未満児保育の受け入れは増加したか</p> <p>③ 総合的に民営化の効果はあったか</p> <p>(3) 今後、民営化も含めた市内保育園の運営・配置をどう考えているか</p> <p>① 存続・民営化等、地域からの意見にどう向き合うか</p> <p>② 今後、民営化はどのような時に進めていくか</p> <p>③ 園児数の減少が予想されるが、その対応は</p> <p>④ 市内全体の保育園、認定こども園等の運営・配置をどう考えているか</p> <p>2 小規模特認校と児童数減少について</p> <p>(1) 上村小学校の小規模特認校指定について</p> <p>① 目的は</p> <p>② 指定に至る経過は</p> <p>③ 今後、他の地域から要望があった場合、特認校指定を行うのか</p> <p>④ 児童数の減少が予想されるが、その対応は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
9	湊 猛 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 飯田市の森林・林業の振興について</p> <p>(1) 森林・林業の今後の方向性は</p> <p>① 現況をどう捉えているか</p> <p>② 今後の森林整備の方向性は</p> <p>③ 林業技術系専門職を配置する考えは</p> <p>(2) 森林づくり県民税による整備と国の森林環境税に関する対応について</p> <p>① 新たに平成30年度から森林づくり県民税が利用拡大された点は</p> <p>② 国の森林環境税に関する対応は</p> <p>③ 積極的利活用の考えは</p> <p>(3) 遠山郷の森林・林業の推進は</p> <p>① 旧ウッドアンドアースの現状は</p> <p>② 上村木材・工芸加工販売所(とちの木)の今後の利活用は</p> <p>③ 林道の整備計画は</p> <p>2 林業遺産を活用した観光振興について</p> <p>(1) 日本森林学会による林業遺産認定に向けた選定事業に関連して</p> <p>① 住民主体の「夢をつなごう遠山森林鉄道の会」の活動をどう捉えているか</p> <p>② 遊歩道・サイクリングロードの活用は</p> <p>③ 林業遺産認定に向けての市長の考えは</p> <p>④ 遠山森林鉄道を観光振興にどう活用するか</p>
10	井 坪 隆 (会派みらい) 【 30 分 】	<p>1 市長の年頭所感について</p> <p>(1) 「自主的に巻き込まれる」とはどのような意味か</p> <p>2 リニア時代を見据えた中心市街地の在り方について</p> <p>(1) 市長は、これまでの中心市街地の「位置付けと施策の展開」をどのように評価するか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	井 坪 隆 (会派みらい) 【 30 分 】	<p>(2) 中心市街地である「中心拠点」とリニア駅周辺である「広域交通拠点」の都市機能の在り方をどう考えるか</p> <p>(3) こうした中心市街地の在り方を、広く共有できる地域のビジョンとするために、どう取り組むか</p>
11	湯 澤 啓 次 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 いいだ未来デザイン2028の今後の展開について</p> <p>(1) 市長の年頭所感「地球規模で考え、自主的に巻き込まれ、地域で行動する」に込めた市長の思いは</p> <p>(2) 人口ビジョンの実現、活用について</p> <p>① いいだ未来デザイン2028における人口ビジョンの位置づけは</p> <p>② 人口10万人規模をどうとらえるか</p> <p>③ 今後の施策立案に人口ビジョンをどう活かすか</p> <p>(3) 未来ビジョンの今後の展開において多様な主体との関わりは</p> <p>① 「自主的に巻き込まれ、現場で行動し、やりがいや誇りを抱ける」職員像が求められると思うが</p> <p>2 市民が誇れる公民館を次世代へ伝えていくために</p> <p>(1) 飯田市の公民館活動が全国から高い評価を受けている理由は何か</p> <p>(2) 自治組織導入後、社会教育機関としての公民館について</p> <p>① 地域で活躍する人材育成の拠点としての評価は</p> <p>② 地域の課題に取り組み、学びの拠点としてはどうか</p> <p>(3) いいだ未来デザイン2028における公民館の役割、重要性は</p> <p>① 公民館主事は「自主的に巻き込まれ、地域で行動し、共に学ぶ」ことが益々重要となると思うが</p> <p>② 公民館長の役割が益々重要と思うが、学びの機会は</p> <p>(4) 市民が誇れる公民館を次世代へ伝えていくためには何が大切か</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	湯 澤 啓 次 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>3 リニア中央新幹線関連事業の取り組みについて</p> <p>(1) 4月から見直されるリニア推進体制について</p> <p>① 新たなリニア推進体制は</p> <p>② 「自主的に巻き込まれ、現場で考え、市民から信頼される」態勢になるか</p> <p>(2) 代替地対策の具体的展開は</p> <p>(3) 駅周辺整備エリアに隣接する重点協議区域1.3haに対する市の考えは</p>
12	熊 谷 泰 人 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 地域自治区について</p> <p>(1) 平成19年に地域自治区を設置した経緯は</p> <p>(2) 地域自治区の事務所である自治振興センターの役割は</p> <p>① 各地区の職員体制と職務は</p> <p>② 飯田5地区の自治振興センターについて</p> <p>ア 各センター長の職務は</p> <p>イ 各地区に事務所が設置されていない理由は</p> <p>ウ 今後、事務所を設置する考えは</p> <p>エ 職員を増員する考えは</p> <p>(3) 地域協議会について検証状況は</p> <p>① 地域自治区の設置等に関する条例第10条による協議会の権限とは</p> <p>② 任意団体である、まちづくり委員会等との関係は</p> <p>③ 各地区の地域協議会の実態は</p> <p>④ 実態の検証結果から今後の方向性は</p> <p>(4) パワーアップ交付金について検証状況は</p> <p>① 各地区の運営状況をどのように認識しているか</p> <p>② 配分方法や総額の増額、また新たな交付金制度の新設など検討すべきと考えるかどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
13	小 林 真 一 (公 明 党) 【 40 分 】	1 発達障がい者とその家族への市の対応について (1) 発達障がいの方のケア、家族のサポートの状況は ① 発達に支援の必要な子どもの対応とその後のケアの状況は ② 発達障がいの子どもの家族へのサポートは (2) 発達障がいの専門医や医療現場の状況は (3) 成人の発達障がいの方の対応は (4) 全ての障がい児・者とその家族の地域生活を支える今後の取り組みは 2 信州パーキング・パーミット制度について (1) 信州パーキング・パーミット制度とは (2) 市立病院でのパーキング・パーミット制度における妊産婦への対応は ① 妊産婦への周知の状況は ② 病院での制度の周知は (3) 表示方法を含め、制度のPRの考えは
14	村 松 まり子 (公 明 党) 【 40 分 】	1 持続可能な開発目標 (SDGs) の取り組みについて (1) 持続可能な開発目標 (SDGs) をいいた未来デザイン2028でどのように取り組んでいくか 2 安全安心のまちづくりについて (1) 女性の視点で命を守る防災対策について ① 防災会議の女性委員の人数は ② 女性の視点からの防災の取り組みは ③ 女性視点の防災ブックを作成してはどうか (2) 避難所等での情報通信環境整備の状況は (3) 災害対応型紙コップ式自動販売機を設置してはどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
15	清水 優一郎 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 地域振興について</p> <p>(1) 飯田市の人口動向は</p> <p>(2) 田舎へ還ろう戦略の主な取り組みは</p> <p>(3) 地域おこし協力隊の取り組みは</p> <p>(4) 農業振興ビジョンと地域振興の関係は</p> <p>(5) 地域における学校の位置づけは</p> <p>(6) IIDAブランドの確立に向けた総合的な取り組みは</p>
16	木下 容子 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 高齢者を取り巻く諸問題について</p> <p>(1) 飯田市における高齢者数の実態はどうか。また、今後の推移をどう推察しているか</p> <p>① 高齢者数と高齢化率の現状は</p> <p>② 独居高齢者数は</p> <p>③ 要支援・要介護者数は</p> <p>④ 認知症自立度Ⅱ以上の方の人数は</p> <p>⑤ 2025年時点での推計をどう見込んでいるか</p> <p>(2) 高齢者が自分の意志で生活の場を選択するための支援は</p> <p>(3) 地域包括支援センターのさらなる充実に向けてどう取り組むか</p> <p>(4) 在宅での生活を支える「保健・医療・介護・福祉」の連携は</p> <p>(5) 安全・安心に暮らすための見守り体制の整備は</p> <p>(6) 認知症への対策は</p> <p>(7) 高齢者の生きがいづくりは</p> <p>(8) 特殊詐欺の被害が相変わらず続いているが、その対策は</p>
17	塚平 一成 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 シティプロモーションの取り組みについて</p> <p>(1) 方向性について</p> <p>① 現状と課題はどうか</p> <p>② 交流や住むことのメリットをどのように訴えるか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 50 分 】	③ 民間との連携はどのように考えるか ④ 地区の魅力を活かしたプロモーション事業をどう推進するか (2) 映像によるプロモーションについて ① 市のプロモーション映像について ア 映像はどのように活用されているか イ より効果的に視聴される方策をどう考えるか ② 各地区の映像を活用できる仕組みは 2 高齢者が地域で安心して暮らせる支援体制について (1) 地域の支援体制について ① 独居・高齢者世帯の実情をどう捉えるか ② 地域で見守る仕組みはどこまで機能しているか (2) 「飯田市地域見守り活動に関する協定」について ① 協定に至る経緯は ② 県の「しあわせ信州見守り活動」等との関係について ア 県協定との位置づけはどうか イ 市内ではどのような効果が見られたか ③ 今後どのように展開するのか ④ 効果的な通報体制づくりをどう進めていくか ア 地域との連携をどう図っていくか
18	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 安心・安全のまちづくりについて (1) 防災・減災に対する市民の意識向上に、どのように取り組むか ① ここ数年、市民の意識に変化が見られないが、現状をどのように捉えているか ② 市民の意識に変化がみられない理由は何か ③ 防災・減災に関する意識調査のあり方についてどのように検討を進めてきたか ④ 市民の意識向上にむけて、具体的にどのように取り組むか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>2 「小さな世界都市」について</p> <p>(1) 「小さな世界都市」のコンセプトやイメージを、どのように構築していくか</p> <p>① 「小さな世界都市」とは、どのような「まち」を目指すのか</p> <p>② コンベンションホールの検討過程において「小さな世界都市」とどのように関連づける考えか</p> <p>③ シンボルとなるエリアには、どのようなイメージが求められるか</p> <p>④ 「小さな世界都市」のブランディングをどのように進める考えか</p>
19	後 藤 莊 一 (日本共産党) 【 50 分 】	<p>1 市の財政について</p> <p>(1) 平成29年度の決算見込みはどうか</p> <p>① 歳入の見込みは</p> <p>② 歳出は予算に照らしてどうか</p> <p>③ 起債や基金残高の状況はどうか</p> <p>(2) 平成30年度の予算案の特徴的なことは</p> <p>① 予算要求時の歳入歳出の額はどうか ア 編成過程を示す工夫は</p> <p>② 今後の起債や基金の見通しは</p> <p>③ 全国的に実質賃金や消費が減少している中、飯田市民の暮らしを守る予算となっているか</p> <p>2 人口減少について</p> <p>(1) 飯田市の人口が10万人を割ったとの報道があったが、市長の感想は</p> <p>(2) 第5次基本構想では平成28年度の目標人口を10万2千人にしていたが、結果に対する評価は</p> <p>(3) いいだ未来デザイン2028に「人口の将来展望」をうたっているが、年度ごとの目標値は</p> <p>(4) 人口動態の把握と、分析をどう行っていくか</p> <p>(5) 人口減少を食い止める効果的な方策は</p> <p>(6) 人口減少が進んでも持続する地域にするにはどういう方策を立てるか</p>